

プール遊びを始めるにあたってのお願い(つき組)

水遊びのシーズンが近づいてきました。肌寒い日があったり、蒸し暑い日があったりと不安定な天候が続いていますが、今年も7月2日(月)にプール開きを行う予定です。各クラス少しずつ準備が異なりますので該当クラスの持ち物や注意事項をよくお読み下さい。子ども達が安全に、そして気持ちよく楽しくプールに入れるように、健康観察やプールの管理に十分配慮していきたいと思います。お手数をおかけしますが、ご協力よろしくお願いいたします。

天候が良ければ毎日水遊び(ぬるま湯です)をします。

水遊びの出欠について：クラス入口に「水遊びチェック表」を用意しますので、ご記入をお願いします。

持ち物 ①手提げ付きのビニール袋(少し丈夫な物。クラスに見本を掲示します。)

②水遊び用タオル…フェイスタオル2枚(バスタオルは大きすぎるので不可)

③トレーニングパンツ(水着のかわりとして使用します)

※①②③すべての物に大きく記名をお願いします。

※【①手提げ付きビニール袋】の中に【②タオル2枚】と【③パンツ1枚】を入れて、ロッカーの上のカゴに入れて下さい。

☆☆☆ 注意とお願い ☆☆☆

- プールのセットは7月2日(月)からお持ちになってください。
- 9時までに登園して下さい。
- 下記のチェック項目に該当するお子さんは、プール遊びも含め、水を利用する遊びはできませんのでご注意ください。

水遊びができないケース

- ・ 平熱より体温が高い、または37.5℃以上ある
- ・ 下痢・腹痛がある
- ・ とびひなど伝染性の皮膚疾患のあるとき(じくじくした傷も含む)
- ・ 水いぼが多発しており、覆えないとき(下記◎参照)
- ・ 目・鼻・耳に病気があるとき
- ・ 目やに・目の充血があるとき
- ・ 咳がひどい
- ・ ぜいぜいと呼吸がいつもと違う(喘息の兆候があるとき)
- ・ 鼻水がひどいとき
- ・ 睡眠不足・食欲不振・疲労で体調がよくないとき
- ・ 内服中や貼り薬(ホクナリンテープなど)を使用しているとき
- ・ 高熱の後、3日間たっていないとき
- ・ 手足口病・ヘルパンギーナなど感染症後、熱が下がり、
症状が落ち着いてから5日間たっていないとき
- ・ 頭しらみがある

◎水いぼの場合は、水着や防水テープなどで全て覆えれば、プール可です。
症状がひどいときは、水遊び程度にすることもあります。

- 保護者の方の判断と園長・看護師の判断が異なった時は
ご相談させていただく場合があります。